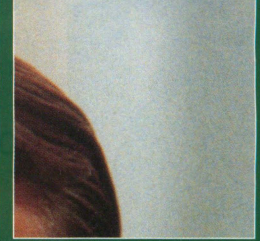
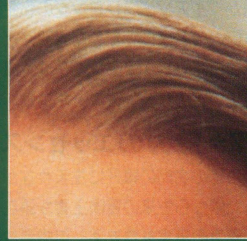
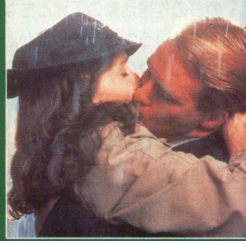
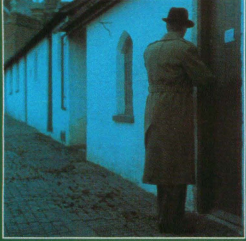
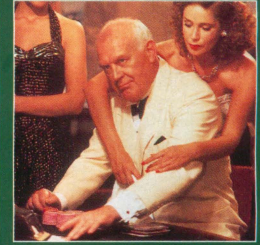
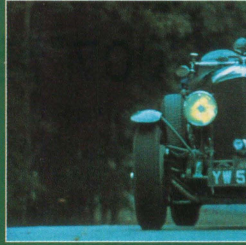
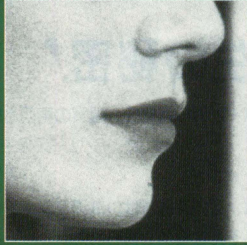


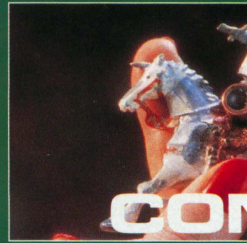
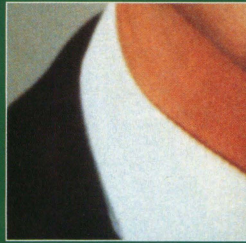
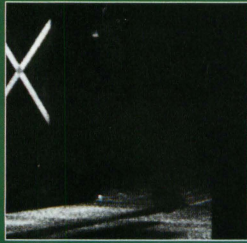
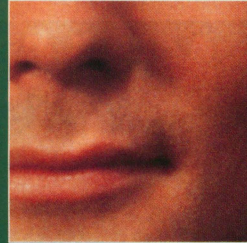
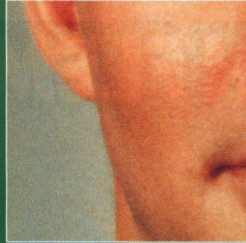
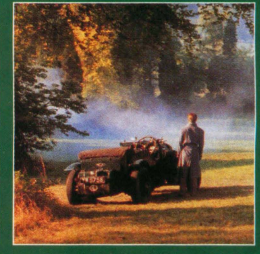
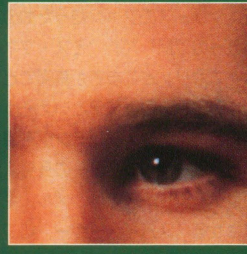
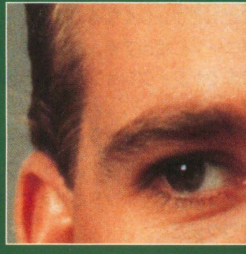
# SPYMAKER

THE SECRET LIFE OF IAN FLEMING

TURNER PICTURES Presents A SABAN/SCHERICK Production "SPYMAKER, THE SECRET LIFE OF IAN FLEMING"  
 JASON CONNERY as Ian Fleming with KRISTIN SCOTT THOMAS Also starring JOSS ACKLAND  
 PATRICIA HODGE DAVID WARNER COLIN WELLAND Guest stars FIONA FULLERTON RICHARD JOHNSON  
 Co-Producer GREG GOLDMAN Casting by PAM DIXON Music by CARL DAVIS  
 Executive Producers EDGAR J. SCHERICK and HAIM SABAN Screenplay by ROBERT J. AVRECH  
 Produced by AIDA YOUNG Directed by FERDINAND FAIRFAX



**TOP SECRET**  
 007 誕生の秘密



恋に生き、危険を愛して.....、イアン・ Fleming の華麗なる半生——。

# スパイメーカー

ジェイソン・コネリー クリスティン・スコット・トーマス デビッド・ワーナー ジョス・アックランド

ターナー・ピクチャーズ提供 ア・サバン シェリック・プロダクション

製作総指揮 エドガー・J・シェリック ハイム・サバン 製作 エイダ・ヤング 監督 フェルディナント・フェアファックス 脚本 / ロバート・J・アブレッチ

© 1990 Turner Network Television, Inc. All Rights Reserved 提供 ● 株式会社東北新社 配給 ● 株式会社シネセゾン 協力 ● 株式会社西友 宣伝 ● テアトルエージェンシー株式会社

# SPYMAKER

THE SECRET LIFE OF IAN FLEMING

## いま、ベールを脱ぐ“007”誕生の秘密!

ジェームズ・ボンドといえば60年代以降の映画界の不動のエース。スパイという職業柄、現実の東西冷戦構造の崩壊は頭痛ものだが、目先を変えればこんな作品も出来るというのが、この「スパイメーカー」。ボンド・シリーズの生みの親として知られる原作者イアン・フレミングの横顔にスポットを当てた“番外編”007映画だ。

作家(小説)にとっての作品は、その多くが自己体験の投影。となれば、あの荒唐無稽なアクション・ヒーローを創造したフレミングもまた…。ファンならずとも興味の湧くところだが、本作もそんな狙いで作られた。

原題が“イアン・フレミングの私生活”。のちの作家活動の下地ともなる若きフレミングの冒険三昧の日々を中心に描く。「あれほどの名家に生まれた人間がどうしてああいう生き方をしたか。何が彼にジェームズ・ボンドを書かせたか」

脚本のロバート・アプレッチは、最初にフレミングの数奇な生涯に目をつけた一人。徹底した調査の結果、フレミングの実像に見出したのが、「ミニ・ボンド」ともいべきシルエットだ。

### 007=魅力のエッセンスが全てこの中にある——。

大英帝国の名門の家系に生まれながら、厳格な母に反発し、イートン校や陸軍士官学校では落ちこぼれ。ロイターの通信員となった頃から生来の冒険主義が頭をもたげ、第二次大戦下では英海軍情報部の幕僚として活躍——。

ある程度の事実を踏まえ、自由奔放な想像力を駆使して、アプレッチはフレミング=ボンドの相関関係を追う。

長年、シリーズのファンだったものにとってうれしくなるのは、シーンごとに続々散りばめられたシリーズへのオマージュ。レギュラーの“M”“Q”“ミス・マネベニー”に相当する人物の登場、悪漢の造形、多彩な美女の乱舞など、作り手の遊び心に思わずヤリ。どこまでが真実でどこまでがフィクションかという興味に加え、これらのオマージュ的シーンを言い当てるのも本作の正しい観賞法?といえそうだ。

主演の若きイアン・フレミングを演じるのは、ジェイソン・コネリー。その名の通り、初代ボンド役でスーパースターの座に就いたショーン・コネリーの長男。父よりも甘いマスク、よく似たフットワークで製作陣の配役ゲームの期待に応える。本家“007”シリーズでは、メル・ギブソンを五代目ボンドに迎えて、製作再開との噂も。長年の人気もタテじゃない。そんな気なさせる「スパイメーカー」のワクワク度だ。

# Who's Mr IAN FLEMING.... スパイメーカー



10月31日(土)よりロードショー! ★特別鑑賞券(一般¥1,400、学生¥1,200(税込))発売中!

歌舞伎町・コマ劇場広場前

新宿シネパトス

03(3209)2131

銀座三越先歌舞伎座手前

銀座シネパトス

03(3561)4660

JR大森駅東口西友5F

キネカ大森

03(3762)6000

光が丘西武3F

光が丘テアトル西友

03(3979)6000